

## 決算特別委員会

- ◎ 開催日時 令和3年11月9日（火）9時59分～17時35分
- ◎ 開催場所 議員室
- ◎ 説明員 石河琵琶湖環境部長、市川健康医療福祉部長、西川農政水産部長、  
浅見会計管理者、宮川病院事業庁長、  
山元監査委員事務局長および関係職員

### ◎ 議事の概要

- 1 議第119号、議第121号、議第122号、報第11号、報第14号および報第15号について（部局ごとの審査）

#### 【健康医療福祉部・病院事業庁所管分】

委員からは、医師確保総合対策事業について、医師の数だけで満足することなく、診療科における偏在や地域における偏在の問題も解決されるよう医師の確保に取り組んでいただきたい、病院事業は大変厳しい状況にあるが、総合病院のこのドクターがいいからぜひ総合病院に来てほしいと売り込みを試みることや、総合病院と小児保健医療センターの統合に当たっては、子どもを抱えている方により安心してもらえるメリットを全面に出せるように総合病院のあり方を検討するなどして、県民に理解される病院となる努力をされたい、などの意見が出された。

#### 【琵琶湖環境部所管分】

委員からは、自然公園等管理について、財政健全化を図る中で管理費等の予算が絞られてきているが、県は自然公園を良好で安全な環境に維持する必要があるので、責任を持った政策を予算とともにしっかりと検討していただきたい、「やまの健康」実践事業について、県産材を活用したスポーツ「レイクウッド」はコロナ禍の中でも思い切った事業であるため、今後しっかり盛り上げて「やまの健康」を推進していただきたい、全国植樹祭開催準備事業について、植樹祭はコロナ禍により延期となったが、引き続き積極的に取り組むとともに、機運の醸成のために、取組を縮小させるのではなく予定通り進められるよう最大限努力するべきである、などの意見が出されたところである。

#### 【農政水産部所管分】

委員からは、スマート農業の加速化について、事業者の全体的な利益を見据え、どのスマート農機を導入すればよいかを県がしっかりアドバイスし、普及を促進していただきたい、しが農業緊急雇用促進事業について、募集形態やマッチング方法を工夫するなど、募集人数が定員に満たない原因を探りながら実施していただきたい、世界に広げる「滋賀の食材」海外プロモーション事業について、コロナ禍で取組に制限があったが、今後はコロナ後を見据えて、滋賀県の農畜水産物のブランド力の向上や海外プロモーションの企画などしっかりと準備をしていただきたい、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 決算特別委員会部局別資料（令和2年度歳入歳出決算）健康医療福祉部
- 2 令和2年度随意契約の結果 健康医療福祉部
- 3 決算特別委員会部局別資料（令和2年度病院事業会計決算）病院事業庁
- 4 令和2年度随意契約の結果、令和2年度長期継続契約締結結果 病院事業庁
- 5 決算特別委員会部局別資料（令和2年度歳入歳出決算）琵琶湖環境部
- 6 決算特別委員会部局別資料（令和2年度琵琶湖流域下水道事業会計決算）琵琶湖環境部
- 7 令和2年度随意契約の結果、令和2年度長期継続契約締結結果 琵琶湖環境部
- 8 決算特別委員会部局別資料（令和2年度歳入歳出決算）農政水産部
- 9 令和2年度随意契約の結果 農政水産部